

あたたかい子
かしこい子
たくましい子

学校だより

つよし

—第24号—

令和5年10月10日
平戸市立津吉小学校
文責 校長 田川定司

一葉ひと葉 色よく染めよ もみじ葉の 遅れ先立つ 性はあいとも

この短歌は、「紅葉は、木全体に一度に咲くものではなく、一枚一枚の色づく速さや色合いには違いがあり、徐々に変化するものである。一枚一枚の色具合も決して同じではないが、最後は全体が見事に紅葉し輝くものである。」という意味があります。学級や学校の集団もこれと同じで、子供たち一人一人に個性があり、学習の速さや体力にはそれぞれに違いがありますが、一人一人は時間差こそあれ確実に成長し、その成長の積み重なりが集団の成長を作っていくものです。津吉小学校も、一人一人の成長を互いに認め合い、集団としての高まりを感じられる学校でありたいと思っています。

本校の目指す学校像は、「一人一人が夢や志を持ち、一人一人を大切にする学校」です。



本の読み聞かせをしました！

9月19日は上級生が下級生に、26日は低学年が高学年に、読み聞かせを行いました。互いに相手が喜びそうな本を選書し、緊張しながらも優しい語り口で読んでいる姿が頼もしく見えました。「読書の秋」の取組を通して、「読書の習慣化」が図られることを期待しています。

小陸大会 選手を励ます会

10月5日（木）の「平戸市小学校陸上大会」を前に、2日（月）、下級生が「選手を励ます会」を開催してくれました。励ます会では、出場する6年生が、出場種目ごとに選手紹介を行いました。最後に5年生が中心となって、下級生から激励の言葉と応援が送られました。なお、5日に開催された大会の結果は次週お知らせいたします。

